

AIDS UPDATE

No.48 2004.11.5

広島大学病院

エイズ医療対策室

内線5581 (輸血部長室)

Internet: www.aids-chushi.or.jp

広島大学病院 アジア地域専門家研修の実施

■ さる10月20日、アジア各国から集められた医師、公衆衛生専門家18名が広島大学病院を訪れ、研修を行いました。もともとアジア地域エイズ専門家研修は、エイズに関する国際貢献のために厚労省が主催で1994年から始めたものです。JICA、結核研究所、エイズ予防財団が委託されて実施しています。ACCのほか、地域モデルとして広島が選ばれ、1997年から医師団の訪問を受けるようになりました。

■ 研修では、HIV関連検査や、広大病院におけるチーム医療について、医師、看護師、薬剤師、臨床心理士、ソーシャルワーカーによる講義が行われました。また、輸血部に場所を移し、検査機器や検査薬の使用方法について検査技師から詳しい説明を受けました。

■ 輸血部の見学では、以前より使用が開始されている「迅速検査」について興味が集まり、実際の検査キットを手に取りながら、活発な質疑応答が行われました。

■ ある国からの参加者は、広大病院におけるチーム医療について「様々な困難を伴う抗HIV薬の服薬現場で、薬剤師がチームの一員として積極的に患者サポートにあたっていることはすばらしい」とコメントしていました。物質的、人的なサポートの重要性はやはりどの国でも認識されていますが、一方で大きな課題としても残されているようです。この研修の報告は、広島大学病院のHP (<http://www.hiroshima-u.ac.jp/>) に掲載されています。

第18回日本エイズ学会

<http://aidsgk18.umin.jp/index.htm>

■ 今年の日本エイズ学会は、静岡での開催です。学会会長は静岡県立こども病院の三間屋純一先生で、長く血友病診療を続けてきた先生です。学会は以下の期日、場所で開催されます。

第18回日本エイズ学会

- 1.会期：2004年12月9日（木）～11日（土）
- 2.会場：静岡県コンベンションアーツセンター
「グランシップ」
〒422-8005 静岡県静岡市池田79-4
TEL 054 203 5710（代）
- 3.会長：三間屋純一
(静岡県立こども病院 第一診療部長)
- 4.後援：静岡県、静岡市、静岡県医師会

エイズ動向委員会の結果報告について

厚生労働省エイズ動向委員会

http://api-net.jfap.or.jp/siryou/siryou_Frame.htm

■ 3ヶ月に1度報告される厚生労働省エイズ動向委員会のHIV/AIDS感染者報告(10月21日発表)です。感染経路別、男女別、年齢別などの報告数は、上記webサイトからもご覧になることができます。

<ご意見募集>

「AIDS UPDATE」は今後も不定期に発行します。ご意見やご希望がありましたら輸血部までお寄せ下さい。

[TAKATA, OE]

takata@aid-chushi.or.jp